

つくば発！ 研究開発型ベンチャー・ミートアップ



2018年11月8日(木) 16:00~19:00

場所 TIP* S(東京都千代田区丸の内2-5-1)

「つくば発の最先端技術」をテーマに高い技術力を持つベンチャー企業を紹介！

Program

16:00~18:00 ベンチャー企業によるプレゼンテーション(各社プレゼン10分+質疑10分)

- ◇日本の医師不足を解決するドクターシェアリングの取り組み (株)AGREE
- ◇歯科医院内で測定可能な歯周病菌の即時分析装置の開発 ラスケーズ(株)
- ◇ソリッドステート・ワープスキャナーとデジタルコヒーレント Lidar (株)SteraVision
- ◇音による異常検知を実現する OneStop ソリューション Hm c o m m(株)

18:00~19:00 交流会(名刺交換・商談会) ※軽食をご用意しています

参加者募集 (定員 80名程度)

ベンチャーキャピタル、ベンチャー企業と事業提携等を検討している企業、投資家、金融機関等

- 主催：(株)つくば研究支援センター・関東経済産業局・(独)中小企業基盤整備機構関東本部
- 会場：TIP*S (東京都千代田区丸の内2-5-1 丸の内二丁目ビル6階) <http://tips.smrj.go.jp/access/>
(JR東京駅丸の内南口より徒歩3分・東京メトロ千代田線二重橋駅より徒歩3分)
- 参加費：無料(交流会参加者 1,000円/人)
- 参加申込：関東経済産業局地域経済部産業技術革新課 kanto-shinki@meti.go.jp
氏名・会社名・役職・交流会出欠を明記の上、上記メールアドレス宛までお申込ください。

日本の医師不足を解決するドクターシェアリングの取り組み

株式会社 AGREE 代表取締役 伊藤俊一郎 【2016年12月設立】 URL: <https://leber11.com/>

【事業概要】ドクターシェアリングプラットフォーム、医療相談アプリ LEBER(リーバー)を提供し、いつでもどこでも気軽に医師に相談できる社会を目指す。

【プレゼン概要】医療相談アプリ LEBERは、日本全国の医師を「シェア」するドクターシェアリングプラットフォームである。いつでもどこでも気軽に医師と相談することができ、症状に合った「対応」「医療機関」「市販薬」などを紹介することで医療費の削減、セルフメディケーションの推進を図り持続可能なヘルスケアシステムを目指している。現在は、企業の福利厚生サービスとしての利用をメインに販促。近日、新たに「組織の健康状態を可視化・数値化できる独自のシステム」をリリースし、健康経営、産業医との連携を支援する。2018年8月に内閣府の支援事業に採択され、今後は行政機関と連携を図り、日本の医師不足・偏在の問題の解決を目指していく。

【PR事項】

<実績>

- 2017年10月：「つくば Society5.0 社会実装トライアル支援事業」に採択
- 2017年11月：「日本MITベンチャーフォーラム第17回ビジネスプランコンテスト&クリニック」にて最優秀賞を受賞
- 2018年8月：新潟市実証実験補助金事業に採択
：内閣府主導「近未来技術等社会実装事業」に採択。

【期待事項】資金調達、販路拡大、業務提携



歯科医院内で測定可能な歯周病菌の即時分析装置の開発

ラスケーズ株式会社 代表取締役 小木曾 了 【2018年2月設立】

【事業概要】 歯科医院内で歯周病菌の菌種・菌量を測定可能な即時分析装置の研究開発および製造販売等

【プレゼン概要】 口腔細菌感染症の1つである「歯周病」は、日本人の約80%が罹っていると過去の調査で報告されている。口腔内のプラーク中に、どんな種類の歯周病菌がいるかで歯周病リスクが大きく変化することが知られている。特にレッドコンプレックス3菌種は、歯周病患者から高い頻度で検出されることが多く、これら3菌種の菌種・菌量を経時的に把握することは歯周状態を知る上で高い意義があると考えられている。現状の検査では、唾液等を検査会社に郵送して分析するのが一般的であるが、高コスト（1～2万円）で時間がかかる（約1週間）ことが普及を妨げていた。当社では、歯科医院内で簡便・迅速・安価に歯周病菌の菌種・菌量を即時分析可能な即時分析装置の開発を進めており、その現状についてご紹介したい。

【PR事項】 当社は、産業技術総合研究所の成果普及を目指して、2018年2月につくば市で創業した研究開発型のベンチャー企業である。歯周病菌の即時分析装置および分析キットの開発を急ピッチで進めており、2019年度中の試験販売開始を目指している。超高齢化社会を目前に控え、当社の技術によって日本のQOL向上に貢献できればと考えている。

【期待事項】 資金調達

現状：唾液等を郵送して歯周病菌を分析



本提案：歯科医院内で歯周病菌を即時分析可能な装置を開発する



ソリッドステート・ワープスキャナーとデジタルコヒーレントLidar

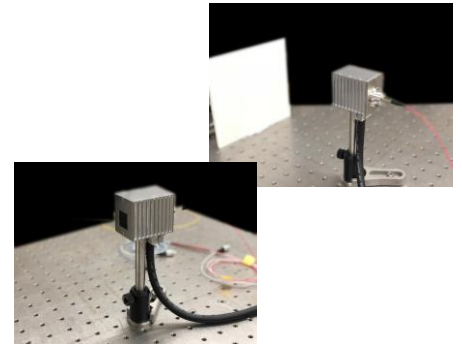
株式会社 SteraVision 代表取締役 上塚尚登 【2016年12月設立】 URL: <http://steravision.com/>

【事業概要】 光スキャナー、光センサー、ロボットビジョンなどの開発・設計・製造・販売

【プレゼン概要】 可動部が無く見たいところを好きなだけ、高速にスキャンできるスキャナーの概要について述べる。このスキャナーはLidar やディスプレイなど多くの用途に使用可能であり、可動部が無い”ソリッドステート”であるため、高信頼性のセンサーシステムが構築可能となる。特に、自動運転やロボットビジョンでは、人の“眼”の動きを取り入れた”決定版”となるセンサーを提供できる。もう一つの製品であるデジタルコヒーレントLidarは、従来のカメラでは見えなかった煙の先を見ることが出来る”ぶっちぎり”の性能を持つLidarであり、自動運転のみならず監視システムなど多くの用途に使用可能である。

【PR事項】 “MultiPol”は、ソリッドステートなスキャナーであり、人間の眼のように重みづけしたスキャンにより効率的に外界を認識できる利点を有する。既にワーキングサンプルを試作し、顧客へのデモ、サンプルの貸し出しを行っており、大きな反響を得ている。また、“デジタル・コヒーレントLidar”は、小型、低価格の半導体レーザを使用し、光周波数を直接変調したコヒーレント方式である。従来では、直接変調に伴う非線形チャープや、光周波数の揺らぎ（雑音：コヒーレンス）の影響により、著しい精度劣化を引き起こしていた。そこで、当社は、高価なハードウェアを用いることなく、デジタル信号処理により種々の劣化要因を克服するデジタル・コヒーレントLidarを開発した。

【期待事項】 販路開拓、人材紹介、機械加工メーカーの紹介



音による異常検知を実現する OneStop ソリューション

Hmcomm 株式会社 代表取締役 三本幸司 【2012年7月設立】 URL: <http://www.hmcom.co.jp/>

【事業概要】 国立研究開発法人産業技術総合研究所（以下、産総研）発のベンチャー企業として、産総研独自の音声処理技術を用いた要素技術の研究／開発、ソリューション／サービスの提供を行う。主な技術はディープラーニングを用いた様々な音声処理・解析。

【プレゼン概要】

異音検知ソリューション（FAST-D）音による異常検知を実現する OneStop ソリューションのご紹介。

【PR事項】 <受賞歴>

- 2018年03月 「2018年 JEITA ベンチャー賞」受賞。
- 2017年11月 第45回東京モーターショー2017のピッチコンテスト「選り抜かれたベンチャー経営者」入賞。
- 2017年09月 NEDO、AIベンチャーコンテストで最優秀賞を受賞。
- 2016年04月 Microsoft Innovation Award2016ファイナルピッチで TheBridge 賞と審査員特別賞を受賞。

【期待事項】 資金調達、販路拡大、業務提携

VContact (コールセンター向けAI化ソリューション)

コンタクトセンターのオペレーター/管理者支援ツール